

## 平成19年度に実施された事業の結果報告及び今後の方向性(概要)

※本ページは各事務事業の概要紹介と19年度の報告を目的としています。評価の詳細については次ページをご覧ください。

事業名	受益者負担金賦課徴収事業	所管	下水道部 下水道総務課
			TEL 2998-9213

事業の目的 (何の為に 行うか)	公共下水道の整備により利益を受ける人に、建設費の一部を負担していただき、負担の公平を図る。
------------------------	-----------------------------------------------

対象 (誰を、何を 対象としてい るか)	下水道整備区域内の土地の筆数	対象とした数	4,024	筆
		実際に 利用した数	4,024	筆

活動の内容	(何を したか)	#REF!							
活動実績	項目名	収入額	112938	項目名	納入通知書	1658	項目名	口座振替率	53.43
			----- 単位 千円			----- 単位 件			----- 単位 .%

経費 (どれだけか かったか)	当初予算額(千円)	決算額(千円)	事業費合計(千円) ※人件費・公債費を含む	市民一人当たり単価(円)
	6,426	5,268	25,935	76.5

成果 (結果として どうなった か)	成果指標名	説明 (計算方法等)	目標値	実績	達成率
	現年度分収納率	収入/調定額(収入すべき額)	100	96.63	96.6
			----- 単位	----- 単位	----- 単位 %

今後の 方向性 (所管の意 見)	総合 評価	* 事業の継続 ⇒ 拡充 縮小 統合 * 改善・効率化 改善余地なし その他 [ ]							
		終了 ⇒ 事業完了 終了 休止							
	予算	現状どおり 増額 * 減額 終了							

今後の 方向性 (二次評価の 意見)	二次評価実施の有無 有り⇒下記評価へ * 無し⇒終了								
	総合 評価	拡充 縮小 統合 改善・効率化 改善余地なし その他 [ ] 終了							
	予算	現状どおり 増額 減額 終了							

# 平成 20 年度事務事業評価表(一般用)

①事務事業名		担当 部課	部課コード	080100	TEL	2998-9213
事業コード	080101		受益者負担金賦課徴収事業			
開始年度			昭和 44 年度	→	終了年度	平成 年度
事業コード		080101	下水道部 下水道総務課			
グループ		業務担当				

②事業の種別	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務	<input type="checkbox"/> 法定受託事務	<input checked="" type="checkbox"/> 法定受託+附加	根拠法令
分野別計画・指針	なし			
関連・類似事業	なし			
総合計画の体系	政策	第2章 安全・安心で快適な住みよいまち	施策	6節 下水道
	中柱	1 計画区域の整備	小柱	(1) 公共下水道の整備
H19市民意識調査における施策の順位		43施策中 38 位		実施計画における位置づけ
H19		***		H20 ***

行政改革大綱における行動計画への位置づけ	コード	3131	市税等収納率の向上	コード	3132	収納率向上のための仕組みづくり	コード	3231	公営企業の経営健全化
事業開始の背景	旧町地区の下水道整備にあたり、旧都市計画法第6条第2項に基づき昭和44年4月10日「所沢都市計画下水道事業受益者負担に関する省令」を交付・施行し、受益者負担金の徴収を開始した。								

③事業内容	目的(何のために、具体的に)		公共下水道の整備により利益を受ける人に、建設費の一部を負担していただき、負担の公平を図る。					
	対象(誰を、何を対象としているのか)		下水道整備区域内の土地の筆数					
	対象数	単位	平成 18 年度	4,024	筆	平成 19 年度	4,024	筆
	利用数	単位	平成 18 年度	4,024	筆	平成 19 年度	4,024	筆
	事業の具体的な内容及び実施方法							
	①下水道事業受益者負担金負担区告示		⑤下水道事業受益者負担金賦課対象区域告示					
	②下水道事業受益者申告書(土地所有者宛送付)		⑥下水道受益者負担金決定通知書(受益者宛送付)					
	③下水道整備事業説明会(各地区)		⑦下水道受益者負担金納入通知書(受益者宛送付)					
	④受益者負担金申告受付(各地区)		⑧下水道受益者負担金収納(納期6・9・11・2月)					
	⑤下水道事業受益者負担金賦課対象区域告示		⑨下水道受益者負担金滞納金の徴収(随時)					

④前年評価と改善点	平成19年度事務事業評価結果(平成20年度の方向性)		← 最終評価		<input checked="" type="checkbox"/> 一次評価	<input type="checkbox"/> 二次評価	→
	総合評価	<input checked="" type="checkbox"/> 事業の継続 ⇒ ( <input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input checked="" type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 改善余地なし <input type="checkbox"/> その他 [ ] )					
	予算	<input checked="" type="checkbox"/> 現状どおり <input type="checkbox"/> 増額 <input type="checkbox"/> 減額 <input type="checkbox"/> 終了					
	平成19年度中に改善した点						
	受益者負担金賦課のため、調定年度を印刷した納入通知書を毎年度作成していたが、「調定年度」をプログラムで印字できるようシステムを改修し、同じ様式の納入通知書を使用できるようにして、経費の削減及び事務の効率化を図った。						

⑤経費	《会計種別》	特別会計	平成 18 年度 (千円)	平成 19 年度 (千円)	平成 20 年度 (千円)	
	当初予算		4,097	6,426	4,657	
	決算 (見込み含む)		3,691	5,268		
	(嘱託職員) (臨時職員)	( 人 ) ( 1.00 人 ) ( 人 ) ( 1.00 人 )				
	正規職員人件費	2.10 人	19,320	2.20 人	20,667	※「財源内訳」について平成20年度のみ、当初予算の内訳となっています。
	公債費					
	事業費合計		23,011	25,935		
	財源内訳	一般財源		23,011	25,935	4,657
		国・県支出金				
		受益者負担金				
市債						
その他						
市民一人当たり(単位:円)		68.1	76.5			
利用数一単位あたり(単位:円)		5,718.4	6,445.0			

⑥指	活動実績	項目名	計算方法	単位	H 18	H 19	H20見込み	将来目標
		収入額	受益者負担金	千円	128,557	112,938	150,000	-
		納入通知書	年1回	件	1,670	1,658	2,341	-
	口座振替率	口座振替/分割払い納入者数	%	51.09	53.43	50	60	
成果分析	現年度分収納率	収入/調定額(収入すべ額)	目標値	100	100	100	100	
			実績	97.3	96.63			
			% 達成率	97.3	96.6			

⑦一次評価	評価項目	現状評価	現状評価	
	対象設定	事業の対象を見直す必要性	現在の実施主体	見直しの必要性
		<input type="checkbox"/> 対象を絞る <input type="checkbox"/> 対象を拡大す <input checked="" type="checkbox"/> 見直しの必要なし	市	<input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> 是
	他事業との整理・統合	類似・関連事業などとの整理・統合	受益者負担の有無	見直しの必要性
<input type="checkbox"/> 統合する <input type="checkbox"/> 連携する <input checked="" type="checkbox"/> 類似事業 <input type="checkbox"/> 統合等必要なし		<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> 是	

明らかとなった課題	下水道事業受益者負担金は5年毎の賦課となっており、平成20年度は新たな賦課区域の初年度にあたるため、納入が滞った者には臨戸訪問や電話催告により早期に接触を図り、新たな滞納者とならないよう努める。			
⑧二次評価	一次評価	今期目標項目(何を)	達成水準(どこまで)	時期(いつまで)
	平成20年度における目標設定	口座振替を促進し収納率を上げるため、納入通知書発送時に口座振替依頼書を同封する。	分割で納付書払いとしている、全ての受益者を対象にする。	平成21年6月まで。
	平成21年度における事業の方向性	平成15年度分受益者負担金の時効が平成20年度末を迎えるが、不納欠損額を減らすよう、臨戸訪問や電話による催告を行ってゆく。	大口滞納者を対象にする。	平成20年度末
	総合評価	<input checked="" type="checkbox"/> 事業の継続 ⇒ ( <input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input checked="" type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 改善余地なし <input type="checkbox"/> その他 [ ] )		
予算	<input type="checkbox"/> 現状どおり <input type="checkbox"/> 増額 <input checked="" type="checkbox"/> 減額 <input type="checkbox"/> 終了			
評価理由	受益者負担金の収納率を上げるため、口座振替の推進や催告通知を頻繁に行うように努める。			
評価日	平成20年6月4日	記入者職氏名	下水道総務課長 高橋 正信	

⑧二次評価	一次評価	平成21年度における事業の方向性						
	総合評価	<input checked="" type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 改善余地なし <input type="checkbox"/> その他 [ ] <input type="checkbox"/> 終了						
	予算	<input checked="" type="checkbox"/> 現状どおり <input type="checkbox"/> 増額 <input type="checkbox"/> 減額 <input type="checkbox"/> 終了						
	評価理由	評価日						
⑨個別計画における方向性	次年度用事前評価	部内優先順位...	位	非常に高い	高い	やや低い	低い	優先度評価
	見込まれる貢献度	総合計画上位目標	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> A:優先的に資源配分をするべきと評価する事務事業
	評価理由	市長マニフェスト	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> B:重要であり引き続き実施すべきと評価する事務事業
								<input type="checkbox"/> C:現状での実施は見送るべきと評価する事務事業

⑨個別計画における方向性	◎環境基本計画	本事業の左記計画における位置づけ... 無し		計画コード	
	施策の方向				
	◎次世代育成支援行動計画	本事業の左記計画における位置づけ... 無し		計画コード	
	基本目標				
主要課題					
施策の方向					